

ゆうあい、

VOI.96

特別養護老人ホーム ゆうあいホーム／大竹市養護老人ホーム ゆうあいの里／ゆうあいホーム短期入所生活介護事業所／デイサービスセンターゆうあいホーム／訪問介護事業所ゆうあい／居宅介護支援事業所ゆうあい／訪問入浴介護事業所ゆうあい／訪問看護事業所ゆうあい／介護タクシーゆうあい／小島新開の家デイサービス事業所／認知症対応型共同生活介護グループホームふきのとう／小規模多機能居宅介護ふきのとう

発行 社会福祉法人 広島友愛福祉会 大竹市玖波4丁目8-8 TEL 0827-57-7500

発行責任者 桜田 雅文

社会福祉法人広島友愛福祉会

理事長 杉田 孝

新しい年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

子年の年頭にあたりご挨拶申し上げます。皆さまにおかれましては、新たなる年を健やかに迎えになったこととお慶び申し上げます。

2020年は東京オリンピックが開催され、世界の人々がスポーツを通じて交流する希望の年であります。同時に「2020年問題」と言われる少子高齢化、つまり団塊の世代の後期高齢者化や、バブル・団塊ジュニア世代と呼ばれる年代の50歳代化などが原因となる、社会構造の変化が現実のものとなってきます。

変動する社会情勢の中で、広島友愛福祉会は現在行っている制度・体制の整備を続け、大竹市において社会福祉の中核的事業として、今後もよりよいサービスが提供できる様に努めていく所存です。常に一人一人を大切にする高齢者や障がい者のための社会福祉サービスを提供できるよう、スタッフ一同ともに専心精励していきましょう。

本年も皆様にとって良き年となるように祈念いたします。



ゆうあいホームから望む宮島

地のしお

夕暮れになると広島島の平和大通りは、何十万もの電球で彩られる。一月一日から行われたライトアップは、さまざまなオブジェが電飾されて、思わず目を見張り、足を止めてしまおう。毎年六十万人余りが訪れるという。

クリスマスは、オーストリアのインスブルックという小さな町のものだった。アルプスの山々の尾根に太陽が沈んでいくと、町は暗闇に包まれてくる。それとともに町の通りのイルミネーションは輝きを増す。インスブルックの旧市街は中世の面影を残し、狭い迷路のような小道が入り組んでいる。寒さも増してきて、グリュウワイン(温めた赤ワイン)を飲みながら、混然とした通りを眺めると暗闇に包まれたイルミネーションは、中世と現代が同居しているようで神々しささえ感じた。どこか、除夜の鐘を聞きながら初詣をするような雰囲気と似ていた。

年も改まりイルミネーションは片づけられてしまおう。クリスマスは、皆様に楽しんで一年の待ちどわしい時期を待たせよう。(羽)

社会福祉法人 広島友愛福祉会 理念

「自立と共生」

自立支援の考え方で、地域の皆さんと共に、要支援の方を支援します。

ゆったり・うきうき・あんしん生活・いつまでも

ゆうあいホーム本館

秋の大運動会！！

エイエイオー！！



11月17日（日）ゆうあいホーム本館食堂にて運動会が行われました。入所者・ショートステイ利用者の方が赤組・白組に分かれて**玉入れ**、**パン食い競争**に参加です。皆さんいつにない真剣な表情で競技に臨まれていました。

今年の勝敗はなんと**白組**が勝利いたしました！
運動会終了後、パン食い競争で勝ち取った”あんぱん”と、”コーヒー牛乳”でおやつを食べて楽しんでおられました。
スポーツの秋 にふさわしい時間を過ごしました。

本日のメインイベント、パン食い競争！



勝負前の昼食

ゆうあいホーム新館



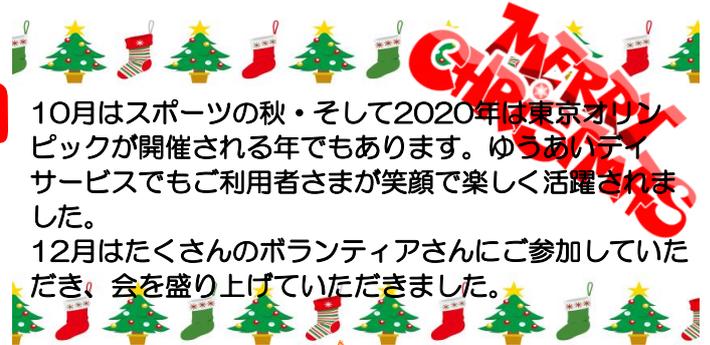
季節を感じる～食堂の壁～

新館の食堂には、その季節にピッタリな可愛らしい壁画が飾ってあります。季節の果物や植物と動物と一緒に一枚の画用紙に貼った作品です。これは生活相談員の本多さん手作りです。休憩時間を使っていつも細かい手作業をされています。入所者はもちろん、ケアスタッフの私にとっても「次はどんな作品ができるのかなあ？」と、楽しみになっています。見るとなんだかほっこりして癒されます。本多さんの人柄も感じられそうな作品たちを見ては、毎日の業務をがんばろう！と思っています。



ゆうあいデイサービス

10月



12月



大竹市介護川柳に応募し
見事入選されました
もう一歩
励まされ
もう一歩
もう一歩だと

表彰状

11月

ふきのとう (小規模多機能・グループホーム)

もみじ持りに行きました

11月26日(火)ふきのとう小規模の利用者様たちと吉香公園の方へ紅葉狩りに行って参りました。皆さま真っ赤に染まったもみじをじっくり観られ、「すごいね」「一番良い時にきたね」などと笑顔でおっしゃってください、とても感激された様子でした。

もみじ観察を存分に楽しめた後は近場の錦果楼にて昼食をとっていただきました。久しぶりにレストランで食事をされる利用者様もいて、たくさんのメニューの中から一品選ぶ作業にワクワクされながら悩まれている様子でした！その後はデザートにアイスクリームを皆様召し上がり、最後は「家のもんに土産買って帰る！」とおっしゃる利用者様もいて、皆様でお土産コーナーをグルグルと回りショッピングを楽しまれた後、ふきのとうへ帰ってきました。また行きましょね♪



小島新開の家(障がい者テイサービス)

10月

福祉まつりに参加。今年のステージ発表では、バックスクリーンに2019年の小島新開の様子を発表の曲に合わせて映像を流しました。感動した！今年は上出来だったね！という感想もいただき、みんなの力になりました。後日打ち上げを兼ねハロウィンパーティーをしました。



11月



山賊錦町店の一燈銭へ行きました。花より団子、紅葉より山賊焼き！お腹も(景色も?)堪能しみんなで足湯へ入りました。

12月



毎年恒例の三大イベントの一つ！忘年会・クリスマスボウリング大会をミスボールで開催しました。講師、ご家族も参加し楽しい一日を過ごしました。



今年も一年ありがとうございました。

ゆうあいの里

大竹高校1年生 地域交流

10月29日に大竹高校1年生から1クラス約40名の生徒さんが、ゆうあいホーム本館・新館・テイサービス・ゆうあいの里の4か所に分かれて交流時間を持ちました。お年寄りとの交流がうまくいくようにいくつか準備をして来られています。ゆうあいの里では名札づくりと、小さいボールを使った的当てゲーム(ポチャ)を中心に盛り上がりました。高校生のみなさんはお年寄りにわかりやすくゲームを説明するのにちょっと苦労されていた様子はありませんでしたが、的に届くかな、届かないかな??と、学生&スタッフが声援を送るとお年寄りが反応して、もーちょっと遠くに投げないと届かない!と挑戦していました。チームに分かれて対抗戦となりました。狙い通りできたでしょうか?いろいろ準備ありがとうございました。



寄附者ご氏名 (令和元年9月~令和元年11月)

ゆうあいホーム

森本良子 松本チツコ 森本理恵 木村タカコ 森原三和子 藤本順子 嶋中紀子 橋下春信
米中光博 田中紀行 岡村和樹 杉尾秀樹 匿名1名

ゆうあいの里

樽本彰 木原美智子 藤美会 由川公子

*敬称略 お心遣いをありがとうございました。

